

第25回 経営フォーラム 2018 in SASEBO

変化と挑戦こそが、中小企業の成長を後押しする原動力!!

日本の西から中小企業の元気を全国へ!!

開催日：2018年10月26日(金) 会場：九十九島ベイサイドホテル&リゾート フラッグス

経営フォーラムニュース



記念講演

感動のオンリーワン企業を目指して!!

激変した外部環境に立ち向かった中小企業のものがたり



講師 徳武産業(株) 取締役会長

十河孝男氏
(香川同友会)



◆全体会・記念講演報告

文責 全体会部会長 山領 進

直江弘明佐世保支部長の高らかな開会宣言のもと、全体会が執り行われました。佐世保市長の朝長則男氏にも公務の間に縫って駆けつけていただき、ご挨拶を頂戴いたしました。また今回の分科会報告は、報告者本人が登壇。その思いを改めて聞くことが出来

たことはとても有意義だったと思っております。

続く記念講演は香川同友会の徳武産業(株) 取締役会長 十河孝男さんにお願いたしました。冒頭に今回の経営フォーラム in SASEBOのメインテーマを「まるで自社のことを言っているようだ」と評していただき講演はスタートしました。

目まぐるしく変わる事業の周辺環境を社員さんの協力、ご友人の助言、とりわけ奥様との二人三脚の商品開発で克服。現在の主力商品あゆみシューズ誕生につながった経緯を話していただきました。まさに変化と挑戦の歴史であつたと思います。

介護シューズあゆみの開発初期においては、左右サイズの違いの靴は、業界の常識であつたようで、商品化には周囲の大反対があり、さらには開発に没頭するあまり会社が赤字を計上するなど、幾多の困難があつたようです。

が、「困っているお年寄りを助けない」という十河さんの強い思いのもと挑戦を続けられました。やがて足に障がいを持った方々の必需品となり、現在では介護シューズ業界の55パーセントのシェアを占めるまでに成長されました。

また左右サイズ違いの靴の販売が特許を取得出来るとの話は業界全体の将来、特に利用者のことを熟慮して断っておられます。「経営判断は損得ではなく善悪です。べきである」という十河さんの信念を垣間見るエピソードです。

同友会には1989年に入会されています。経営指針書が銀行の信用を得るのに大いに貢献した事、社員さんといっしょに共有するバイブルになっている事をご報告いただきました。

変化の激しい現代において我々中小企業に多くの示唆を与えていただいた素晴らしい講演だったと思います。



若者に選ばれる会社づくり

社長の我慢では会社はよくならない

株式会社 アーム 代表取締役 阿萬 英一朗 氏
(宮崎同友会・共同求人委員長 宮崎南支部)

文責

佐世保支部 中島 雄一

社員の入れ替わりが多く、誰にも仕事を任せられない事に悩んでいた阿萬さん。ある時、つくると社員が辞めなくなるという経営指針書の存在を聞き、薬にも癒える思いで同友会へ入会します。持ち前のバイタリティーで、すぐに経営指針書の作成とともに社員への説明と決意表明をしますが、社員の反応は淡白。

また、突然のことに社員は困惑し、当初の課題であった退職者を減らすことには繋がりました。諦めることなく、阿萬さんは同友会での学びを自社で実践していきますが、結果は出ません。

「こんなに頑張っているのに、何故結果が出ないんだ」との想いを持ちつつも学びと実践を繰り返します。そんな折、全国行事で「新卒採用で会社が変わる!」と学び、自社も採用を通して成長しようと思えます。

宮崎同友会で休眠していた共同求人への再開と合わせ、自



挑戦する会社経営の源は経営指針!

学びを生きし、社業と共に5千人のまちを牽引するStory

株式会社 佐世保福祉 専務取締役 綿川 淳子 氏
(佐世保支部仲間づくり委員長 佐世保支部)

文責

佐世保支部 豊福 和明

なんと初めてのフォーラム参加で報告までされた綿川さん、その行動力を遺憾なく発揮された入会歴2年とは思えない報告でした。

綿川さんは、美容室経営の様々な経験を糧に障がいの福祉サービスへと事業展開をされ、その最中に中小企業家同友会と出会われました。

持つて生まれた資質と素直さで同友会活動を通して①学び②自社で実践③会で報告・還元④さらに学ぶという「学びのサイクル」を確立しようとされている報告です。これが、「企業経営と同友会は分離一体」と言われる所以です。

長崎県中小企業家同友会2018スローガンは「不離一体・中小企業経営に役立つ同友会活動の実践」同友会活動が企業を支え、地域を育てる!。まさに江迎町の活性化協議会と連携した(株)佐世保福祉の取組みが今年度のスローガンを実践している報告となりました。

参加された会員、ゲストの方々はこのからの(株)佐世



保福祉の事業展開と江迎町の活性化のコラボレーションが大変な励みになりました。最後に質疑応答やグループ発表でも多々あった綿川さんの原動力、行動力の源は「経営指針」ということを確認出来、第2分科会の目標である「自社の抱える経営課題解決・ビジョン達成に向けての最良のツール『経営指針』」を出来る部分から社員と共に作成し、育ち合い・地域と共に繁栄する企業作りを目指していきましよう!」と参加者全員で声高らかに誓い合う事ができました。さっそく県の経営労働委員長の宇土さんからは、各種経営指針関連のセミナーのご案内が有り参加表明のお声もいただく事が出来ました。



わくわくする感動は、楽しく働く社員さんが創造する

経営者が果たすべき役割は、同友会で学んだ

株式会社 ヤマハマリン西九州 代表取締役 吉澤 健 氏
(長崎同友会理事・長崎浦上支部長 長崎浦上支部)

文責

佐世保支部 岡本 武志

マリン関連メーカーの営業マンから現在の会社の社長へ転身した吉澤さん。自身はトップ営業マンだったころは24時間働けますか?が話題となるような時代、そんなスバルタ教育を自社へ持ち込んだところ、会社からは受け入れられて貰えないどころか社員が爆発!退職願までもが届く事態に。

例え、委員会、全国行事と失敗を恐れず学びを求め、実践し、経営者としての成長は自身を変化させ徐々に社内にも変化が現れます。クロス分析を基に経営課題を見出し、社員と社長の仕事を明確にすることは過去の営業スタイルからの変化に繋がりました。目標も明確になりました。グループ発表の中はこういった明確な経営スタイルをTTPしたという声も上がりました。



大いに盛り上がり、学びを深めた5つの分科会!

文責

佐世保支部 橋高 裕季

第4分科会は同友会理念の一つである「国民や地域と共に歩む中小企業」を実践する先進事例として、中小企業憲章の閣議決定後、県内初となる「中小企業振興基本条例」の制定に尽力した大村支部の取り組みについての報告でした。

時さんは、条例制定後、具体的な成功事例を数多く実現させてきたキーマンと呼べる方です。条例制定後に代理出席した「大村市中小企業振興会議」が、まさにお役所仕事の「会議のための会議」になっっていることに時さんは衝撃を受け、このままでは条例が制定されただけの絵に描いた餅に終わってしまうと強い危機感を持たれます。ここから時さんは強いリーダーシップを発揮し市役所との軋轢を恐れず、「同友会がプロデューサー」として変革を実行されました。

その結果、現在では研修受講に対する補助金制度や初任者・異業種研修等、数多くの成果を出されています。そして



て今回私が一番驚いたことは、市長をはじめとする市役所職員さん達と強固な信頼関係を築かれていることです。時さんの断固とした覚悟と熱意が職員さんの心に響き、絆が生まれ、そこから成果が生まれていったのではないかと思います。

いらない市町村が多いのが現状です。今回の大村支部の成功事例から学び、条例制定実現のため、まずは市役所職員と積極的なコミュニケーションをとっていくことから始めたことと私自身感じました。



地方創生の鍵は同友会がにぎる

中小企業家が主役となれる地域(まち)のつくりかた

株式会社 大幸企画 代表取締役 時 忠之 氏
(長崎同友会理事・政策委員長 大村支部)

第4分科会 地方創生



ごちゃまぜでしあわせ!

宮共生会が挑むダイバーシティ経営の実践

社会福祉法人 宮共生会 理事長 原田 良太 氏
(長崎同友会理事・仲間づくり委員長 佐世保支部)

見学分科会 ダイバーシティ経営

見学分科会スケジュール

- | | |
|--------------------|------------------------|
| ① 9:50 ホテル集合 | ⑦ 13:00 ごちゃまぜ到着 |
| ② 10:00 ホテル出発 | ⑧ 13:10 ごちゃまぜ報告 |
| ③ 10:30 坊主珈琲到着 | ⑨ 14:00 グループディスカッション開始 |
| ④ 11:00 坊主珈琲出発 | ⑩ 15:10 グループディスカッション終了 |
| ⑤ 11:30 わらびの里到着/屋食 | ⑪ 15:20 ごちゃまぜ出発/グループ発表 |
| ⑥ 12:40 わらびの里出発 | ⑫ 16:00 ホテル到着 |

見学分科会は、農業を中心とした就労継続支援B型事業所「わらびの里」、A・B型事業所の自家焙煎珈琲店「坊主珈琲・久遠チコレット」、多様な人の交流拠点として開所された「地域交流拠点センター・ごちゃまぜ」を巡る分科会となりました。

原田さんは、法人立ち上げから在籍され、地域における新たな社会福祉法人像を追求してこられた。同友会と出会う前は、現在行っている事が正しいことなのか不安であったと言います。独自に勉強を重ね、自分の知識が増え、いく一方、自分と社員との成長の差を感じるようになり、このままでは、廃業の危機とまで感じるほどでした。そんな時、同友会と出会われ、学びを法人内に取り入れ、自分がやった方が早く正確な業務であっても、あえて社員に任せ、問題用紙と回答用紙を一緒に渡すかのように「お膳立て」をすることで、社員の成長とモチベーションの



懇親 交流会

◆懇親交流会報告

文責 副部長 関 ひろみ

お化粧直しも済ませ、分科会・全体会・記念講演の感動も冷めやらぬまま、いよいよ皆さんもお待ちかねの懇親交流会の始まりです。今回は、参加者全員が楽しんでいただける事を第一に考え、見るイベント（余興）、聞くイベント（余興）、参加するイベント（余興）と3つのテーマをつくり開催しました。また、普段触れ合えない方とお話したり出来るように、座席をクジ引きにし、着座方式でゆっくり会話を楽しめる様工夫をこらしました。

見る余興では、エグザイルTAKAHIROの出身空手道場の子

供達による演舞。迫力満点！凛として素晴らしかったです。

聞く余興では、佐世保支部会員であるリーブルミュージックさんによる、トランペットやバンド演奏。ジャズバンドTAKATAのテーマソングなど、佐世保ならではの選曲で盛り上がりました。

参加する余興では、会員さんから協賛を募り、たくさんクジ引きで景品をゲット!!ご来賓、ゲストさん、会員さんも大盛り上がり！当たった方は大喜び！とても好評でした。協賛をいただいた会員の皆様、快く引き受けていただきありがとうございます。

終盤、佐世保支部直江支部長から諫早支部馬場支部長へ、ペナントが贈呈され、来年度開催担当の諫早支部のフォーラム実行委員長である平湯さんと諫早支部の皆様が熱い！熱い！思いを語られました。最後に、村上実行委員長にサブリイズの花束贈呈と感動のフィナーレとなりました。

この熱い思いを、次のステップにも役立てていきたいと願い、熱い熱い佐世保支部を益々盛り上げていきたいと思っています。

ご参加、ご協力いただきました皆様、本当にありがとうございます。

第25回経営フォーラム in SASEBOでは、実行委員長を務めさせていただきました。ご参加いただきました皆さま、実行委員会の皆さま並びに事務局の皆さま、沢山の協力とアドバイスをいただき心より感謝しております。ありがとうございました。

今回の経営フォーラムは、「全研に向けてのステップに！」というスローガンのもと、「変化と挑戦こそが中小企業の後押しする原動力!!」というテーマで開催いたしました。

参加促進においては、キャラバン隊に力を注ぎ、ほぼ2回ずつ各支部の例会に参加し、各支部の会員の皆さまに温かく迎えていただきました。また、五島支部の熱い思いで実現した、長崎初となる記念講演の五島支部ライブ配信も大変有意義な実績となりました。五島支部の会員増強と活性化に繋がる良いきっかけとなれば嬉しく思います。参加促進・PRの反省点としては、せっかくホームページを立ち上げたにもかかわらず、更新が滞り活用できませんでした。スケジュールと担当決めを予め決定すべきだったと反省しております。

経営フォーラムを終えて 実行委員長 村上 敦子

たど反省しております。

当日は、各地で開催される全国大会を参考にしたお出迎え隊で元気づけスタート！分科会はテーマを明確にし、担当委員会ごとに準備や進行を受け持っていたいただきました。第1分科会は「人財」をテーマに共同求人委員会が担当。第2分科会は「挑戦」をテーマに経営労働委員会が担当。第3分科会は「変化」をテーマに共育委員会が担当。第4分科会は「地方創生」をテーマに政策委員会が担当。見学分科会は「ダイバーシティ経営」をテーマにダイバーシティ委員会が担当しました。どの分科会も大変素晴らしいご報告をいただき、高い次元での学びと気づきの場となりました。報告者の熱い思いに触発された参加者の皆さんによるディスカッションと質疑応答も大いに盛り上がり、活気ある分科会となりました。

十河さんの記念講演は、時代・環境の大きな流れに中小企業はいかに対応することが大切か、そしてぶれない理念、経営指針の大切さ等、沢山の学びをいただきました。中小企業の今あるべき姿を改めて学び気付かせていただいた素晴らしい記念講演となりました。

それぞれの熱い思いを胸に、懇親会も大変賑わい、ご来賓・ゲストの方々と、そして会員同士との交流を深める場となりました。

「今回の学びを実践し、自社経営や同友会活動に落とし込むことこそが大切」という金井代表理事のお言葉通り、この度の経営フォーラムがご参加いただいた皆さまの、今後のよい会社・よい経営者・よい経営環境づくりへのきっかけとなれば幸いです。これからも、長崎同友会スローガンのもと、切磋琢磨しながら、それぞれの企業が地域にとってなくてはならない地域のインフラとなっていくましよう。

来年の2月はいよいよ全研です。日本の西から中小企業の元気を全国へ届けましよう！



フォーラム感想（アンケート）

【記念講演について】から

- 「想い」がきびしい外部環境を乗り越えさせた。損得よりも善悪。そしてその想いを貫く覚悟。素晴らしい、こんな想いの込められた会社づくりをしたいと感じました。一人一人の本当の声に向き合って、その都度覚悟を見せて来られた社長の思い、行動、巻き込む力に感動しました。
- 大変感動のお話しでした。苦境の中からの脱出はやはり想いを続けることが大事！変化なき企業は終ると確信しました。
- 今まさに悩んでいることのヒント「社員の声を聞く」と言ったヒントをいただきました。
- テーマの「変化と挑戦」と中身がよくわかりました。講演者としての覚悟を心にためていきます。

【分科会について】から

- （第1分科会）人材育成と経営指針との関係性ややり続けることの大切さを学びました。
- 創業社長と生きたまの苦悩と喜びを聞いた。年中無休の会社、週休2日の会社あれども、一人一人の社員さんの求めるものを探しだすことが大切と学んだ。
- （第2分科会）選ばれる企業づくりは社風・社員・満足はもとより、会社制度の明文化・共有制度の確立は先だと気づかされました。
- 地域と共に事業を行っていくことは、地域の発展にも自社の発展にもつながり、とても参考になりました。

【第3分科会】

- 隣接異業種の話は考えさせられました。何が近くて新しいことが考えていきたいです。全体的にすばらしい話でした。
- 経営者こそ様々な意見に耳をかけた向ける事の大切さ。大きな変化ではなく小さな変化をたくさん。

【第4分科会】

- 同友会会員の一人として地域にどう貢献できるか、大変考えさせられました。自分がやるんだという思いで実践していきなさいと思います！
- 難しいテーマであったが、振興条例作成の意見が理解出来たと思う。熱意を持って行動すれば出来ると思う。

【全般について】から

- 全国の同友会仲間にはすばらしい企業があるのだと確信した。
- すばらしい話を数多く聞かせていただき、大変満足いたしました。
- 初めの拍手での出迎え、そして分科会、記念講演と満足のいくものでした。それから分科会の休憩時間をそれぞれずらしているところは素晴らしいアイデアでした。
- 不離一体シートがあることで参加できない分科会のことでもかまえて良かったです。準備から色々大変だったと思います。
- とても有意義で勉強になるすばらしいフォーラムでした。佐世保支部の方々の熱い情熱がとても伝わりました。おもてなしもしっかりしてとても良かったです。
- 細やかな気遣いを感じるフォーラムでした。
- 大変変化のあるフォーラムでした。お疲れさまでした。実行委員長はじめ佐世保支部の皆様運営、企画どれも素晴らしかったです。
- 佐世保支部が一つになっているように感じました。実行委員、事務局の皆さま、お疲れ様でした!!

第25回 経営フォーラム 2018 in SASEBO ご来賓の皆様

長崎県産業労働部 部長	平田 修三 様	長崎県議会議員	宮本 法広 様	十八銀行 佐世保支店 副支店長	井手 亨 様
佐世保市長	朝長 則男 様	長崎県議会議員	山田 博司 様	西海みずき信用組合 理事長	陣内 純英 様
陸上自衛隊 水陸機動団長兼相浦駐屯地司令	青木 伸一 様	長崎県議会議員 三好徳明事務所 秘書	寺田 亨 様	NBC長崎放送 佐世保支社 支社長	塚原 康人 様
衆議院議員	北村 誠吾 様	長崎市商工部 部長	片岡 研之 様	KTNテレビ長崎 佐世保支社 支社長	徳川 晃尚 様
衆議院議員 加藤寛治事務所 秘書	詫間 英介 様	長崎県中小企業団体中央会 佐世保支所 支所長	山田 誠治 様	NCC長崎文化放送 佐世保支社 支社長	川添 秀則 様
衆議院議員 谷川弥一事務所 秘書	南 雄次 様	日本政策金融公庫 長崎支店 支店長兼国民生活事業統轄	淵上 真吾 様	長崎新聞社 取締役 佐世保支社長	石田 謙二 様
参議院議員 古賀友一郎事務所 秘書	葉山 史織 様	日本政策金融公庫 長崎支店 中小企業事業統轄	神庭 義明 様	長崎県立佐世保特別支援学校 校長	西岡 哲男 様
佐世保商工会議所女性会 会長	池永智恵子 様	日本政策金融公庫 佐世保支店 支店長	島口憲一郎 様	長崎県立佐世保特別支援学校 進路指導主事	井上 英一 様
佐世保商工会議所青年部 会長	松尾 啓一 様	商工組合中央金庫 長崎支店 支店長	増田 利幸 様	長崎県立川棚特別支援学校 進路指導主事	下田 淳康 様
佐世保商工会議所青年部 専務理事	中村 大地 様	商工組合中央金庫 佐世保支店 支店長	小村 英司 様		
長崎県議会議員	高橋 勝幸 様	親和銀行 取締役 常務執行役員	福島 聡 様		

（順不同）